聖路加看護学会 オンラインセミナー

2026年度

エビデンスに基づく実践(EBP) を どのように臨床に実装し普及していくか



高度実践看護開発検討委員会主催

2026

11/21 (土)

13:00–15:30

開催方法	オンライン（Zoom）
参加費	聖路加看護学会会員　無料 非会員 2,000円
定員	先着200名（先着順）

お申し込み はこちら
締切：11/13(金)

- Zoom URL：11月中旬頃、ご登録いただきましたメールアドレスにお送りします
- 参加証：セミナー終了後にPayventを通じて発行します

本セミナーは2名の講師をお招きし、研究と臨床実践の双方の視点から、EBPの実装と普及に向けた具体的な取り組みについてご紹介いただきます。

内　容

13:00〜 オリエンテーション

13:05〜 講演１

講師　友滝 愛 氏

東京大学大学院医学系研究科
ナーシングデータサイエンス講座 特任准教授

「エビデンスを実践にどう接続するか？」

―研究の知見を個別ケア、チームや組織のアプローチ、社会に広めるための政策へ統合するために―

14:05〜 講演２

講師　杉山 理恵 氏

日本医科大学付属病院　看護部　看護係長
摂食嚥下障害看護認定看護師/慢性疾患看護専門看護師

「EBPを臨床現場にどう普及させるか？」

―「口から食べる」安全を支援するための実装の一歩―

15:05〜 質疑応答・ディスカッション

15:20〜 まとめ・アンケート

【お問い合わせ】
聖路加看護学会高度実践看護開発検討委員会
apn-slcr@slcn.ac.jp

SLNR 一般社団法人 聖路加看護学会
St. Luke's Society for Nursing Research